

折に触れ 四字熟語

NO. 226 『諸行無常』 しよぎょう むじょう

< 意味 > この世の万物は常に変化して、ほんのしばらくもとどまるものはないこと。人生の無常をいう仏教の根本的な考え。

< 出典 > 『北本涅槃經』
ほくほんねはんぎょう

表 言 : ◎諸行無常の人生 ◎諸行無常の悟り

用 例 : 「平家物語」はこの時期を、「たけき者もつひにはほろびぬ」と書き、諸行無常を謳いあげた。<永井路子・つわものの賦>

語 釈 : 「諸行」は因縁によって生じた、この世の一切の事物。

一 言 : 6月26日付けのgoo辞書の第一位でした。この熟語がgoo辞書ランクを見る度に上位にあるということは、人々に世の無常を感じさせる出来事が多いということなのでしょう。

参照文献 : 岩波書店「四字熟語辞典」